



所在地：浙江省 紹興市

紹興文理学院は1996年国家教育委員会の許可をもらって、創設された国立二級重点総合大学で、その前身は魯迅先生が校長を担当された山会初級師範学堂です。学校は歴史と文化の名城—紹興市内に位置しています。

大学は本部(河東、河西、南山)、蘭亭、上虞の三つのキャンパスからなっています。敷地面積は100平方キロメートルあり、校舎総面積は53平方キロメートルあります。46つの科目を設けられて、経済、法律、文学、理学、工学、医学、管理学など八つの科目分野で幅広く渡っています。日本の学部に対応する人文学部、経済学部、管理学院、化学化工学院、医学院、工学院、蘭亭書道芸術学院など18つの二級学院と独立している元培学院、紹興ラジオとテレビ大学、紹興文理学院附属第一医院、紹興文理学院附属第二医院及び紹興文理学院附属医院からなっています。

大学に全日制学生数20,000人余り、教員1,700人余り、このうちには1,000人余りは専任教員で、教授が138人、助教授が382人です。教職員陣には博士は117人、修士は436人、そのほかに、浙江省の「銭江学者」を特認された教授1人、浙江省高等学校教学名誉教師3人、省級教学チーム2つ及び名誉院生の教授8人です。

大学に全日制学生数20,000人余り、教員1,700人余り、このうちには1,000人余りは専任教員で、教授が138人、助教授が382人です。教職員陣には博士は117人、修士は436人、そのほかに、浙江省の「銭江学者」を特認された教授1人、浙江省高等学校教学名誉教師3人、省級教学チーム2つ及び名誉院生の教授8人です。

国家特色重点専攻は2つ、浙江省重点専攻は3つ、浙江省重点建設専攻は4つ、浙江省重点科目は3つ有し、浙江省実験教学シンプルセンターが3つ、浙江省人材育成模式実験区が1つ、浙江省普通大学優れた科目(全日制)が15あります。越文化研究センターは初めての浙江省レベル哲学社会科学重点研究の基地の一つとされ、蘭亭書道芸術学院は浙江省の初めての外国大学留学生の書道教育基地と浙江省書道家協会書法創作基地であります。そのほかには、紹興経済研究院、魯迅研究所、紡績工程研究所など54つの研究機構があり、図書館蔵書は267万冊です。公開出版された『紹興文理学院社会科学新聞』は「全国百社会科学新聞紙」に入ります。



大学は着実に持続可能な発展戦略を実施し、校訓の「道徳と修養を高め、真実を求める」を継承し、内在の発展と上昇を主題として、エリートの人材で学校を強まるのを戦略として力を入れて、全面的に科目の建設を前向きに進めていくことを目指しています。これからもっと質を高めて、全体を見据えて計画して、教育力や研究や社会サービス力とレベルをアップしようと努力しています。科学的な調和の取れた発展と全面的に教育力を高めるのを通して、地方の建設と社会の発展に力になるように、一日もはやく全国的に有名な総合大学—紹興大学の目標を達するために努力しています。